

Ⅲ 学習情報の提供

1 学習成果発表の場の提供

1 生涯学習団体等の作品展示

(1) 趣旨

県民が生涯学習として取り組んでいる創作・文化活動の成果や生涯学習の推進に資する資料等を展示することで、県民の学習意欲を高め、生涯学習の一層の推進を図ることを目的に、県内の市町村・市町村教育委員会、中央センターの生涯学習サークル・個人登録者を対象に、交流センターの生涯学習展示スペースを提供する。

(2) 平成26年度の利用状況

年	展示期間	展示団体等の名称(所在市町村), 内容, 累計展示回数(登録団体等のみ)	
平成 26 年	4/4～4/17	香・康葉会(鹿児島市)〈書道〉2回	
	4/18～5/1	精神保健福祉ボランティアサークルゆめの実(鹿児島市)〈絵画, 彫刻〉2回	
	5/2～5/15	しゅんこう和紙ちぎり絵(鹿児島市)〈ちぎり絵〉8回	
	5/16～5/29	吉野写友会(鹿児島市) 〈写真〉8回	笑楽会(鹿児島市) 〈陶芸〉初回
	5/30～6/12	川内拓本楽遊クラブ(鹿児島市)〈拓本作品〉2回	
	6/13～6/26	布恋人(鹿児島市)〈布の手作り作品〉7回	
	6/27～7/10	絵を楽しむ会(始良市) 〈絵画〉初回	野の花押花会(鹿児島市) 〈押花作品〉8回
	7/11～7/24	小向井一成(さつま町)〈はがき絵〉8回	
	7/25～8/7	桜島エコクラフトクラブ(鹿児島市)〈エコクラフトテープを使った作品〉初回	
	8/8～8/21	NPO法人子どもの生きる力を育てる会(鹿児島市)〈陶芸・木工芸〉4回	
	8/22～9/4	エコクラフト手芸講座(垂水市)〈エコクラフトテープを使った作品〉3回	
	9/5～9/25	鹿児島市勤労女性センター(鹿児島市)〈生涯学習講座作品〉	
	9/26～10/2	NPO鹿児島渚を愛する会(鹿児島市)〈写真〉初回	
	10/3～10/16	武岡デジカメ同好会(鹿児島市) 〈写真〉8回	鳥丸地区コミュニティ協議会(薩摩川内市) 〈木目込人形〉8回
	10/17～10/30	中央絵手紙友の会(鹿児島市)〈絵手紙〉7回	
	10/31～11/13	子ども美術教室・ピカソ(南九州市)〈絵画・版画・陶芸〉6回	
	11/14～11/27	かごしま文化工芸村(鹿児島市)〈生涯学習講座作品〉	
	11/28～12/11	パステル和アートLASCAUX(鹿児島市) 〈パステルアート〉2回	カントリードール(鹿屋市) 〈人形〉5回
12/12～12/25	県立奄美高校絵画クラブ(奄美市) 〈絵画〉2回	南昭子(始良市) 〈折紙・樹脂粘土工芸〉5回	
12/26～1/15	久保徹雄(鹿児島市) 〈絵手紙〉初回	革工芸 涛の会(鹿児島市) 〈革工芸〉4回	
平成 27 年	1/16～1/29	岡山倫夫(鹿児島市)〈絵画・彫刻〉10回	
	1/30～2/12	肝付町教育委員会(肝付町)〈生涯学習講座作品〉	
	2/13～2/26	教育美術「どよう会」(鹿児島市)〈絵画・彫刻・窯芸〉10回	
	2/27～3/12	上之園紀子 押花・クラフトアート教室(鹿児島市)〈押花・クラフトアート〉2回	
	3/13～3/26	薩摩川内市教育委員会(薩摩川内市)〈生涯学習講座作品〉	

(3) 各団体の展示の様子



<香・康葉会>



<精神保健福祉ボランティアサークルゆめの実>



<しゅんこう和紙ちぎり絵>



<吉野写真会>



<笑楽会>



<川内拓本楽遊クラブ>



<布恋人>



<絵を楽しむ会>



<野の花押花会>



<小向井一成>



<桜島エコクラフトクラブ>



<NPO法人子どもの生きる力を育てる会>



<エコクラフト手芸講座>



<鹿児島市勤労女性センター>



<NPO鹿児島渚を愛する会>



<武岡デジカメ同好会>



<鳥丸地区コミュニティ協議会>



<中央絵手紙友の会>



<子ども美術教室・ピカソ>



<かごしま文化工芸村>



<パステル和アートLASCAUX>



<カントリードール>



<県立奄美高校絵画クラブ>



<南昭子>





<久保徹雄>



<革工芸 涛の会>



<岡山倫夫>



<肝付町教育委員会>



<教育美術「どよう会」>

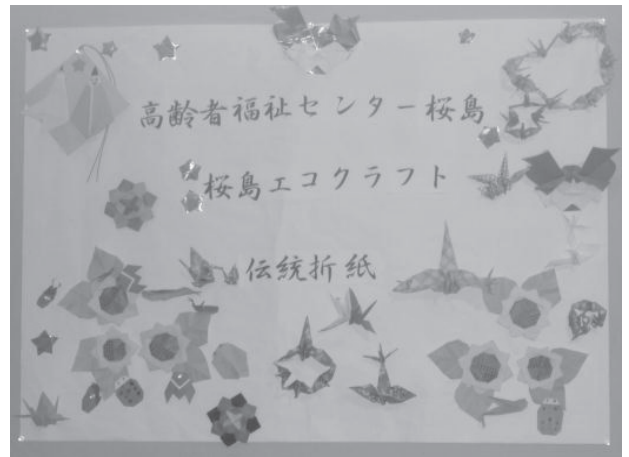


<上之園紀子 押花・クラフトアート教室>



<薩摩川内市教育委員会>

(4) 生涯学習サロンの様子



2 ふれあいメディアフェスティバル

(1) 趣旨及び概要

生涯学習の一環として、中央センターで活動している自主グループの日ごろの学習の様子や成果を発表し合い、お互いの交流や親睦を図ることを目的としている。

自主グループは、中央センターで実施しているビデオやパソコンに関する講座を受講した人を中心に結成されている。

教育メディアを利用して作品を作ったり技能を高め合ったりして、創作・文化活動をするグループであり、美しい自然や優れた伝統芸能などを映像化して地域の公共施設（公民館等）や学校等に情報提供し、地域社会に貢献している。

また、各地域での作品発表やコンクールへの応募、中央センターで行われる講座でのサポーターとして活動しながら、生きがづくりも目指している。

ふれあいメディアフェスティバルでは、各自主グループの作品発表に加えて、第61回NHK杯全国高校放送コンテストで制作奨励賞を受賞した高校生の作品紹介、(有)YBMフロンティアの山下さんとNHK鹿児島放送局の武市さんによる発表作品の講評と講話等を行い、98人の参加者があった。

(2) 期日

平成27年2月14日（土）

(3) 時間

13:00～16:40

(4) 場所

交流センター2階西棟中ホール



ビデオ関係発表の様子

(5) 発表内容

ア ビデオ関係

【自主グループ】3グループ7作品

- ・ リンクさんあい「錦江湾船釣り」と調理体験」等 4作品
- ・ フレッシュ薩摩「開拓の歴史とみかん狩り」等 2作品
- ・ すみれ「パワースポット釜蓋神社を訪ねて」 1作品

【高校生作品】1校1作品

- ・ 第61回NHK杯全国高校放送コンテスト制作奨励賞「工一点」 県立鹿児島工業高等学校放送部

【県自作視聴覚教材コンクール動画部門（一般の部）最優秀賞作品】1作品

- ・ 「防災～活火山と共に生きる～」 九映会 代表 山田良子さん

イ パソコン関係

【自主グループ】4グループ4作品

- ・ デジタルアートさくら「ワード、エクセルの図形による作品」 1作品
- ・ いちごちゃん「これは便利！」 1作品
- ・ かすみ草「釣ってみました」 1作品
- ・ コスモス「コスモスクイズ大会」 1作品



パソコン関係発表の様子

(6) その他

講評及び講話

パソコン関係 (有)YBMフロンティア社長 山下圭三氏

ビデオ関係 NHK鹿児島放送局放送部映像編集部長 武市信宏氏

2 指導者・講師情報の提供

1 目的

県民の文化、学習及びスポーツ活動などの支援と学習成果を生かすため、生涯学習活動に関する指導者・講師及びボランティア等の情報を収集し、中央センターホームページで提供することで県民の生涯学習活動の促進及び発展を図る。

2 指導者・講師情報の登録者

社会教育・社会体育有志指導者、公民館講座等の指導者・講師、特技・趣味を生かした教室やボランティアなどを行っている人が対象で、平成27年3月31日現在の登録者は1,813人である。

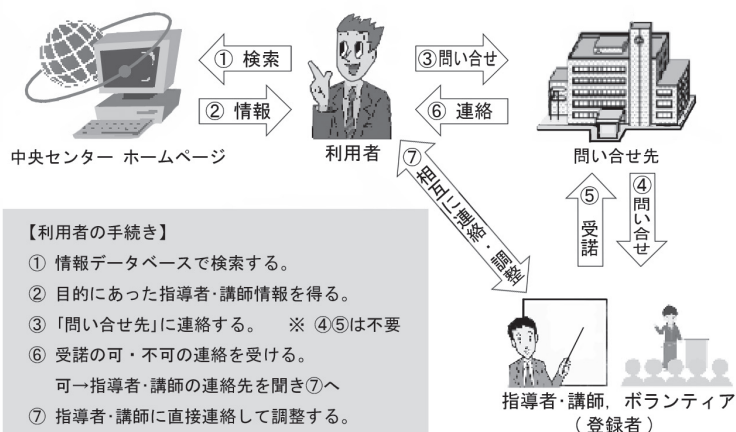
情報分類別登録人数は下表のとおり(実人数と延べ人数の差は、複数分類への登録者による)。

分類	人数	分類	人数	分類	人数
生涯学習	1,016	文学・文芸	53	スポーツ・レクリエーション	199
美術・工芸	113	生活・趣味	256	情報技術	482
歴史・民俗	146	ボランティア・NPO	131	男女共同参画	144
書道	35	青少年・成人・高齢者教育	139	保健福祉	26
舞踊・演芸	75	産業・政治・経済	19	その他	9
音楽	77	自然・社会科学	100	計(延べ人数)	3,132
語学	67	国際交流	45	実人数	1,813人

3 指導者・講師情報の利用方法

中央センターのホームページから「指導者・講師情報」をクリックしてシステムに入る。実施する研修会等に関するキーワードを入力すれば、広く県内全域から指導者や講師、ボランティアを検索できる。

学校教育活動やPTA活動、市町村教育委員会や生涯学習諸団体、地域公民館活動等で実施する研修会、学習会、体験活動等に指導者・講師情報に登録された人材を活用できる。



4 指導者・講師情報の活用事例

指導者・講師情報に登録された方を活用した研修会等の事例を収集し、ホームページで紹介をしている。学校、社会教育関係団体、教育委員会等での多様な研修会例を参考にすることができる。

事例提供団体	始良市教育委員会社会教育課			
学習会名	平成26年度始良・伊佐地区高齢者・女性リーダー研修会			
ねらい	始良・伊佐地区の高齢者学級、老人クラブ団体、女性団体活動の充実・発展をめざし、研修をととしてリーダーとしての指導力と資質の向上を図る。			
指導者・講師情報	氏名	関一之	所属等	鹿児島県陶磁器研究会、鹿児島県考古学会、日本考古学協会
	検索キーワード等	① 歴史・民族	②	陶芸
	指導・講話内容等	講演「始良市のロマンを訪ねて」 1 始良市内に現存する史跡・文化財の概要について 2 島津家の系譜及び島津義弘公の生誕400年に向けた取組の概要 3 黒田官兵衛と島津義弘 4 もう一人の篤姫「光蘭院貞姫」の生涯 5 NHK大河ドラマ「山河燃ゆ」モデル「伊丹明」の実像		
	成果や課題	○ 身近な郷土史の素材を紹介することで、ふるさとに対する愛護の気持ちを持たせられたとともに、新生・始良市のまちづくりに寄与するリーダーの育成につなげることができ、有意義であった。		

3 その他の情報提供

1 学校・教育施設等の作品展示(2階展示コーナー)

(1) 目的

このコーナーは、県内の学校・大学・教育施設等における教育活動や児童生徒・学生の学習成果を展示する場として設置する。

(2) 利用できる団体

- ア 鹿児島県内の公立・私立高等学校，特別支援学校
- イ 鹿児島県内の大学，短期大学，鹿児島工業高等専門学校
- ウ 鹿児島県内国公立の青少年教育施設 等

(3) 平成26年度利用状況(32団体)

年	月	展示団体(西側コーナー)	展示団体(東側コーナー)
平成26年	4月	第一工業大学	
	5月	県立青少年研修センター	県立南薩少年自然の家
		県立薩摩中央高等学校	県立加世田常潤高等学校
	6月	県立山川高等学校	県立鶴翔高等学校
		鹿児島修学館高等学校	大口明光学園高等高校
	7月	国立鹿児島工業高等専門学校	鹿児島純心女子短期大学
		樟南高等学校	県立穎娃高等学校
	8月	池田学園池田高等学校	県立出水工業高等学校
		出水中央高等学校	県立鹿児島工業高等学校
	9月	鹿児島純心女子大学	鹿児島高等学校
		県立霧島高等学校	鹿児島大学
	10月	県立鹿児島高等特別支援学校	県立鹿児島盲学校
県立吹上高等学校		県立有明高等学校	
平成27年	1月	県立野田女子高校	県立武岡台養護学校
		県立桜丘養護学校	県立加治木養護学校
	2月	上野原縄文の森	県立垂水高等学校
		青少年社会教育施設研究協議会	



<第一工業大学>



<県立青少年研修センター>



<県立南薩少年自然の家>



<県立薩摩中央高等学校>



<県立加世田常潤高等学校>



<県立山川高等学校>



<県立鶴翔高等学校>



<鹿児島修学館高等学校>



<大口明光学園高等高校>



<国立鹿児島工業高等専門学校>



<鹿児島純心女子短期大学>



<樟南高等学校>



<県立頰娃高等学校>



<池田学園池田高等学校>



<県立出水工業高等学校>



<出水中央高等学校>



<県立鹿児島工業高等学校>



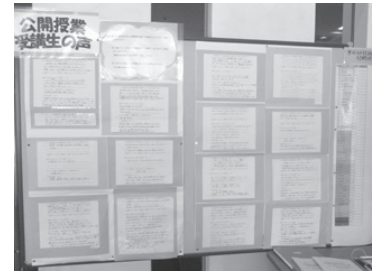
<鹿児島純心女子大学>



＜鹿児島高等学校＞



＜県立霧島高等学校＞



＜鹿児島大学＞



＜県立鹿児島高等特別支援学校＞



＜県立鹿児島盲学校＞



＜県立吹上高等学校＞



＜県立有明高等学校＞



＜県立野田女子高校＞



＜県立武岡台養護学校＞



＜県立桜丘養護学校＞



＜県立加治木養護学校＞



＜上野原縄文の森＞



＜県立垂水高等学校＞



＜青少年社会教育施設研究協議会＞

2 視聴覚ライブラリー

(1) 概要

視聴覚ライブラリーは、映像を活用し、より分かりやすく具体的な学習や研修を行うための支援をしており、学校教育・社会教育の関係機関・団体等に、ビデオ・DVD・16ミリフィルム教材を貸し出している。

市販やレンタルされているDVD等は、個人・家族での視聴に限られている。授業の目的達成のためであれば、その一部を授業中に視聴させることができる場合もあるが、「学校教育だから」「料金徴収していないから」といって、行事や遠足等が雨で予定変更になった際に、市販のDVDで映画会を開催することはできない。(参考：著作権法第38条)



県視聴覚ライブラリー

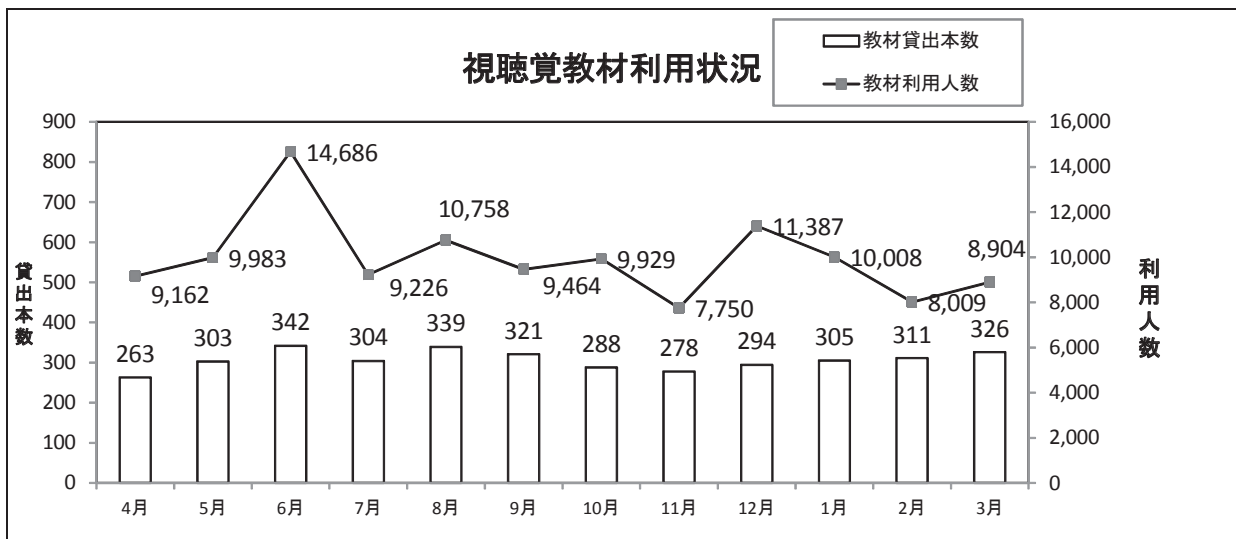
そこで視聴覚ライブラリーでは、補償金を支払って購入した上映権付きの映像教材を、営利を目的としない学校教育・社会教育の関係機関・団体に貸し出している。現在、中央センターの所有教材は以下のとおりである。

教材	所有本数	教材	所有本数
ビデオ・DVD	2,648本	16ミリフィルム	1,448本

なお、今年度の教材購入にあたっては、県費及び県視聴覚教育連盟費による新規購入教材をそれぞれ以下のような日程で選定委員会を実施し、計47本購入した。

実施日	委員会名	出席者数	購入教材数
9月4日(木)	県視聴覚教材選定委員会(県費)	10名	18本
10月17日(金)	県視聴覚教材選定委員会(連盟費)	10名	29本

(2) 平成26年度の視聴覚教材利用状況(平成27年3月末時点の集計)



※ 平成26年4月～平成27年3月合計／教材貸出本数 3,674本、教材利用人数 119,266人

(3) 映像教材の提供

中央センターホームページ上に「最新映像教材一覧」と「よく利用される教材一覧(ジャンルごと)」を準備している。近年購入した映像教材について、イラスト入りで主な内容や活用ジャンル等を記載している。

また、『映像教材活用事例』(PDF)には利用者の豊富な活用事例を掲載している。